

### 3 ごみ減量への対応

#### (1) 大阪市域におけるごみ処理の実態

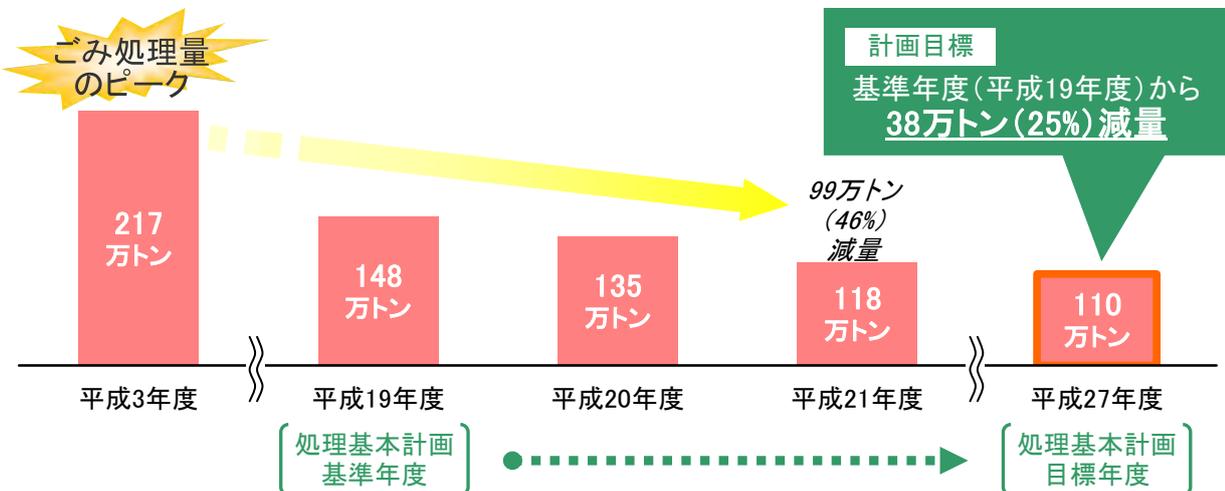
「地球温暖化」や「天然資源の枯渇」など「地球規模での環境問題」が大きくクローズアップされ、環境問題全般に対する市民の関心がこれまでになく高まっている中、限りある天然資源の消費が抑制され、環境への負荷の低減が図られた「持続可能な循環型社会\*」の形成が重要な課題となっています。

大阪市では、市内全域から排出される一般廃棄物について、「大阪市一般廃棄物処理基本計画」に基づき、家庭から排出されるごみ（普通ごみ・資源ごみ・容器包装プラスチック・粗大ごみ）、事業活動に伴っ

て排出されるごみ（事業系ごみ）並びに環境美化清掃によって収集されたごみ（環境系ごみ）の収集運搬・中間処理・埋立処分を行っています。

一般廃棄物の総量は、昭和 40 年度以降、旺盛な経済活動と市民の生活様式が多様化から、大量生産・大量消費・大量廃棄のライフスタイルが定着したため急増しましたが、平成3年度をピークに、様々なごみ減量施策を推進することなどにより減少傾向を示しています。

#### 大阪市のごみ処理量（焼却処理量）の推移



大阪市では、3R（ごみの発生抑制・再使用・再生利用）の取組み、特に上流対策である2R（ごみの発生抑制・再使用）の取組みを積極的に推進することとして、平成22年3月、「平成27年度の年間ごみ処理（焼却）量：110万トン」を目標とする「大阪市一般廃棄物処理基本計画」を改定しました。

この計画に基づき、市民・事業者の皆さんと連携・協働し、ごみの減量・リサイクルをより一層推進します。

#### (2) 大阪市の取組み

##### 『元気な大阪』をめざす政策推進ビジョン

ごみ減量の推進～おおさか“もったいない”宣言～

市民・事業者の皆さんとの協働のもと、さまざまなごみ減量・リサイクルの取組みを進めています。

- ◇ ごみ減量・リサイクルの実践に向けた働きかけ
- ◇ 資源集回収活動の活性化
- ◇ 紙パック・乾電池などの拠点回収場所の拡大・情報提供
- ◇ 排出事業者と協働した事業系廃棄物の適正区分・適正処理の推進

#### 「ごみ減量・リサイクル情報サイト」

大阪市のごみ減量について、大阪市ホームページに特設サイトを開設し、積極的に情報発信しています。  
<http://www.city.osaka.lg.jp/contents/wdu150/genryou/index.html>

